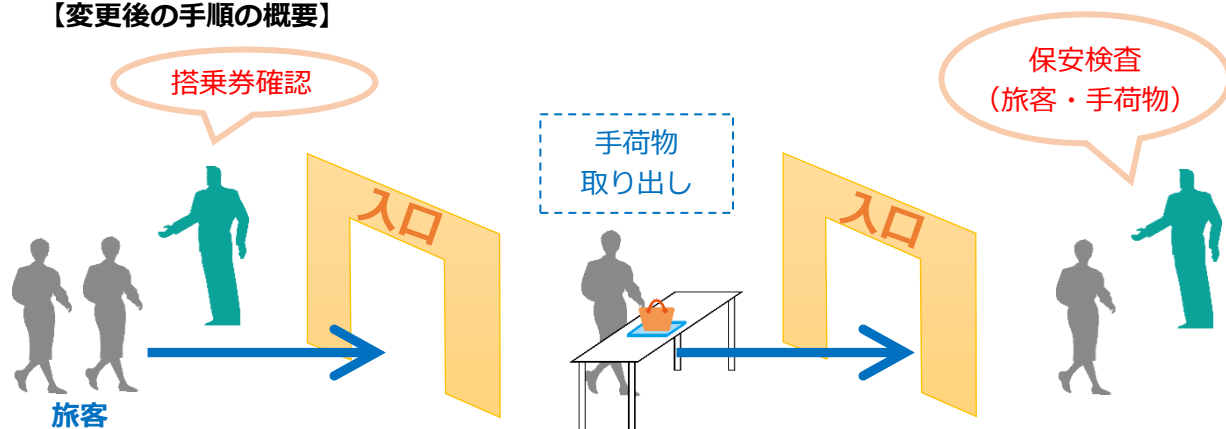


## 国内線保安検査の検査手順の変更および 保安検査待ち時間表示サービスの開始について

仙台空港では、保安度向上を図りつつ、よりスムーズな保安検査を実現するため、4月25日(水)より、国内線保安検査の検査手順を変更し、併せて保安検査の待ち時間表示サービスを開始します。詳細につきましては、以下の内容をご確認ください。

### 1. 国内線保安検査の手順変更について

#### 【変更後の手順の概要】



これまで、国内線の機内持込み手荷物に対する保安検査では、搭乗券確認と保安検査（旅客・持込み手荷物）を、検査場内で同時に行っておりましたが、4月25日(水)以降は、**先に搭乗券の確認を行う手順に変更**します。ご搭乗のお客さまにおかれましては、検査場入場前に、お手持ちの**搭乗券、2次元コード記載の搭乗券、2次元コード表示の携帯電話・スマートフォン、IC機能付カード**などでの搭乗の確認を行いますので、**事前にご準備くださいますようお願いいたします。**

### 2. 保安検査待ち時間表示サービスの開始について

#### 【表示の例】



保安検査場入口付近などのターミナルビル内に、保安検査の待ち時間を表示するディスプレイを設置し、保安検査場の混雑状況をお知らせします。混雑状況と待ち時間の表示をご確認いただき、**混雑時にはお早めに保安検査場へお越しいただく**など、皆さまのご協力をお願いいたします。

仙台国際空港株式会社は、「東北の空を、世界の空へ。」をスローガンに、地域と共に成長・発展し、東北で一番に選ばれる空港を目指しています。

また、東北の交流人口を増やし、地域経済の活性化に貢献するという当社のミッションを遂行すべく、今後も東北の創造的復興の一助となれるよう取り組んでいく所存です。